

# 令和8年度第1回 人間社会科学研究科入試学力検査問題

## 臨床心理学専攻

### 専門科目

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子及び解答用紙の中を見てはいけません。
2. 出題科目、問題冊子のページ及び解答用紙の枚数は、下表のとおりです。

出題科目	問題冊子	解答用紙
心理学	1 ページ	3 枚
臨床心理学	2～3 ページ	6 枚

3. 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不明瞭、汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
4. 試験開始後、すべての解答用紙に受験番号及び氏名を記入してください。
5. 解答はすべて解答用紙の指定された解答欄に記入してください。
6. 問題冊子の余白は適宜使用してください。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

令和8年度第1回 人間社会科学研究科入試学力検査問題  
臨床心理学専攻  
専門科目（心理学）

1. 系統誤差と偶然誤差のそれぞれについて、例を用いて説明しなさい。
2. 統計的仮説検定における「検定の多重性」の問題について説明し、それを克服するための具体的な方法を説明しなさい。
3. ストループ効果について、例を用いて説明しなさい。
4. 内集団バイアスについて説明したうえで、なぜ内集団バイアスが生じると考えられるかについて説明しなさい。
5. サクセスフル・エイジングとはどのようなものであるか、およびその生涯発達における意義を発達心理学的観点から説明しなさい。
6. 叱るという教育的介入が学習行動を低減させる可能性について、学習理論に基づいて説明しなさい。

令和8年度第1回 人間社会科学研究科入試学力検査問題  
臨床心理学専攻  
専門科目（臨床心理学）

1. 自殺予防について、以下の問いに答えなさい。
  - 1) TALK の原則について、具体的に説明しなさい。
  - 2) ゲートキーパーに求められる4つの役割を挙げなさい。
  
2. DSM-5-TR に示されている「食行動症及び摂食症群」について、以下の問いに答えなさい。
  - 1) 「神経性やせ症」について診断基準に触れながら、説明しなさい。
  - 2) 「神経性過食症」について診断基準に触れながら、説明しなさい。
  - 3) 「食行動症及び摂食症群」の診断を受けている人に臨床心理学的にアプローチする上で、留意する点を2つ挙げなさい。
  
3. 臨床心理職の倫理について、以下の問いに答えなさい。
  - 1) 「多重関係」とは何か、その概要を説明し、具体例を挙げなさい。
  - 2) 「守秘義務」とは何か、その概要を説明し、その遵守においてコンフリクトが起きやすい場面について、具体例を挙げなさい。
  - 3) 「インフォームド・アセント」とは何か、その概要を説明しなさい。

令和8年度第1回 人間社会科学研究科入試学力検査問題  
臨床心理学専攻  
専門科目（臨床心理学）

4. フロイト (Freud,S.) の力動論について、以下の問いに答えなさい。

- 1) 力動論について、3つの審級の役割（機能）を踏まえて説明しなさい。
- 2) 以下の A さんの心のありようについて、力動論の観点から説明しなさい。その際、3つの審級の役割（機能）がわかるように、解答欄の文頭の（ ）に審級の名称を記述した上で説明しなさい。なお、問題文に記載されていないことについては、各自が自由に想像したことを記述して構いません。

大学生である A さん 21 歳は、卒業論文の指導を同じ学年の学生 4 名で担当教員から受けていました。ところが、他のメンバーは気兼ねなく意見を教員に伝えているのに、A さんだけは自分が考えている研究テーマについて、本当は言いたいことがあるのに言えなくなって黙り込んでしまい、自分でも困っていました。